## 事務事業評価(25年度 実施した事務事業)

<b>共通</b> 番 部 号	所属	萬名 款	次項	目 業	実施施計 事務事業名画	事業の目的	H25 事業概要	H25 事業実績	H25決算 見込額	活動指標名(業務量的指標)	単 H2 立 目标	5 H2 票 実績	事業の進捗	必要性 性	効 優 先性	総合 判定理由 判定	事業の方向性
23 企画音	部 企画政	双策課 02	2 01 (	05	友好文化交流事業	次世代を担う中高生が交流を通して国際性豊かな広い視野を身に付けるための環境づくりを進める。	で中高生の相互訪問を実施。 (2)支え合い交流支援事業(H24~) 震災地の子どもたちを受け入れ、湖西市児童との交流を通じ	①ジェラルトン広域市へ親善訪問 平成25年8月16日(金)~8月24日(土) ジェラルトン広域市へ生徒6人、大人3人を派遣 現地の学生交流を通じ、生きた英語、異国文化の体験した。。 ②支え合い交流支援事業 平成25年8月8日(木)~8月12日(月) 南相馬市39人(児童33人、大人6人)が参加し、湖西市児 童との 交流などを行った。	3558	交流学生数(ジェラルトン広 域市)	Λ.	20	6 B	СВ	СС	ジェラルトン広域市交流については、実施主体など事業内容の 見直しが必要である。	改善(実 施主体の 変更)
47 企画音	部 市民協	<b>弱働課 02</b>	2 01	17	r 多文化共生事業	日本人と外国人が対等な湖西市民であるとの観点に立ち、誰もが安心して暮らすことができる多文 化共生社会の実現	湖西国際交流協会活動支援 ボルトガル語・スペイン語窓口通訳設置 ボルトガル語・スペイン語窓口通訳設置 ボルトガル語・スペイン語版広報紙発行 日本語講座の開催、通訳派遣事業 多文化共生社会推進協議会開催	通訳者窓口:通訳6,037人、文書翻訳150件、 通訳派遣事業:48件(登録通訳者5名追加) 広報発行:12回 多文化共生防災講座開催 日本語講座:通年、春の親子プレスクール、夏休み親子プレス クール(延べ908人)	16,082	2 通訳窓口取り扱い件数	牛 6,9	900 7,	,220 C	АВ	ВА	通訳者派遣事業で、新たに中国 語にも対応可能となった。ただし、登録通訳者が少なく、対応できない依頼もあったため。	国 継続
73 市民経済	<sup>斉部</sup> 市民記	課 02	2 03 0	01	中長期在留者居住地届出事務	住民基本台帳法並びに出入国管理及び難民認定 法に基づき、在留外国人の身分関係、居住関係 を登録し、適正な管理を行い、これを公証するた めの業務を正確に迅速に処理する体制を確立し、 外国人住民へのサービスの向上を図る。	①届出・通知による住民基本台帳の適正な管理 ②各種証明書の交付 など	在留外国人の住居地の届出を受け、身分関係、居住関係を 住民票に登録し、適正に管理を行った。	31	住居地の届出等取扱人数	A.	1	137 A	A A	A A	居住地の届出により正確な住 民票の管理をすることにより、 外国人住民の利便性の向上が 図れる。	継続
77 市民経済	新 市民記	課 02	2 03 (	01	外国人住民票コード通知	外国人住民が新たに住民基本台帳法の適用対象 になり、日本人と同様に住基ネットを利用したサー ビスが受けられるようになる。	市内に住んでいる外国人住民に、H25.7.8から住民票コードが付番されたことを通知する。	対象となる外国人世帯に住民票コードの通知書を送付し、通知書未到達世帯の実態調査を行った。	96	3 通知発送者数		2	2855 A	A A	A A	事 外国人住民が、日本人と同様に 業 住民票コードが付番され、日本 完 人と同様のサービスを利用でき るようになる。	三 . 廃止